各 地 の話 題 塩 竈 市

子どもに農業の大切さ伝える 料理教室通じて食育とりくむ

全国農業

令和6年7月5日の改選で新たに塩竈市の農業委員となった吉田恵子さんは、委員としての活動の傍ら、食育活動に取り組んでいる。吉田さんは昭和51年に栄養士として塩竈市役所に勤務。市内の小中学校や保健センターに勤務するなか、港町の塩竈市らしい給食の考案などを行った。その後、教育委員会へ異動して食育の現場から離れたことで、食育に携わりたいという思いが強くなり、平成26年に塩竈市役所を早期退職して食育活動を始めた。

7月5日に開催された市の水産振興協議会主催の料理教室にも講師として出席し、市内の小学生の親子を対象に、ヒラメとカレイを使った料理が好評を博した。吉田さんは「料理教室を開催する際は、地域の特色をテーマに取り入れつつ、子どもたちが楽しく学べる場になることを心がけている」と話す。

「農業委員になったことをきっかけに 塩竈の特色は魚だけではないと感じた。農 業がどのように大事であるかを子どもた ちに教えていきたい | と意気込みを語った。

【記事提供】 塩竈市農業委員会

吉田さん



7月5日の料理教室の様子①



7月5日の料理教室の様子②

